

第18回臨床フリーラジカル会議

日 時 : 平成14年4月6日(土)
場 所 : 京都府立医科大学図書館
世話人代表 : 吉川敏一
参加費 : 5,000円(当日、受付にお越し下さい)
懇親会 : 会議終了後、会場近くで懇親会(無料)を予定いたしております
1. 講演時間 1題 35分(予定)
2. 使用機材 スライド・OHP・液晶プロジェクターの利用が可能です。
演者の先生方へ : ご希望の機材を予め事務局までお知らせ下さい。
なお、液晶プロジェクターの場合は、事前に試写の必要性がありますので、ご留意下さいませ。

これまで主に京都において毎年開催しております臨床フリーラジカル会議も今回で第18回を迎えることとなり、上記の日程にて開催することとなり、世話人ならびに事務局では準備を始めております。
約500人の医、薬、工、農、生化学の分野から多くの参加者を予定し、フリーラジカルの基礎から臨床に及ぶ広範囲の研究成果の発表の場、学際的交流の場として位置づけております。昨年に引き続き、本年も京都府立医科大学第1内科学教室の教授であります吉川敏一を代表世話人として開催する運びとなりました。
昨今のわが国の疾患体系を考えますと「がん」の予防ならびに治療は、最も重要な課題であると考え「がんとフリーラジカル update2002」と題して、関連の演題を集めて集中的に討論したいと考えております。
多くの皆様方のご参加をお待ちいたしております。

プログラム

8:55-9:00	開会挨拶	
9:00-9:35	酸化ストレス発がんの標的遺伝子とその新しいコンセプト 豊國 伸哉 京都大学大学院医学研究科基礎病態学講座病態生物医学専攻	座長:大東 肇
9:35-10:10	酸化ジアシルグリセロールの内因性プロモーターとしての可能性 山本 順寛 東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻	座長:内田 浩二
10:10-10:45	紫外線と皮膚がん 上田 正登 神戸大学医学部皮膚科	座長:湯川 進
10:45-11:00	coffee break	
11:00-11:35	マウス皮膚発がん過程におけるフリーラジカルの産生と食品因子による制御 中村 宜督 名古屋大学大学院生命農学研究科食品機能化学研究室	座長:寺尾 純二
11:35-12:10	トコフェロールコハク酸によるガン細胞アポトーシスと抗ガン作用 小暮 健太郎 徳島大学薬学部衛生化学	座長:内海 耕慥
12:10-13:10	Lunch Break	
13:10-13:45	8-ヒドロキシデオキシグアノシンの発見とその意義 葛西 宏 産業医科大学産業生態科学研究所 職業性腫瘍学研究室	座長:二木 悦雄

- 13:45-14:20 座長:岡田 茂
酸化的DNA損傷と発がん
横田 淳 国立がんセンター研究所 生物学部
- 13:45-14:20 座長:嵯峨井 勝
酸化的DNA損傷とその修復機構
續 輝久 九州大学大学院医学研究院 医学生物物理学講座・基礎放射線医学分野
- 14:55-15:10 coffee break
- 15:10-15:45 座長:井上 正康
砒素と発がん
鰐淵 英機 大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学
- 15:45-16:20 座長:大澤 俊彦
NOによる変異原性と腫瘍原性の発現
赤池 孝章 熊本大学医学部微生物学教室
- 16:20-16:55 座長:大柳 善彦
ヒト肝癌と慢性炎症を基盤とする発癌の分子機構
西川 学 大阪市立大学大学院医学研究科・分子病態学
- 16:55-17:30 座長:松尾 光芳
ヒト大腸発癌における炎症の役割
岡田 太 北海道大学遺伝子制御研究所 病態研究部門癌病態分野
- 17:30-17:35 閉会挨拶
-
- 18:00-20:00 懇親会(ルヴェゾン・ペール御車会館にて)

連絡先

〒602-8566京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465番
京都府立医科大学 生体機能制御学教室内
臨床フリーラジカル会議 事務局 内藤裕二
Tel: 075-251-5504 Fax: 075-252-3721
E-mail: ynaито@koto.kpu-m.ac.jp